



わたしたちの学校に対する 解決法をもたらすのは誰か？

LAUSD教育委員会は今、地元公立学校**30**校の将来を決定しようとしています。

教員と父兄らは教育・学習向上のために各学校についての画期的プランを作成しました。このようなプランは、より生徒数の少ないクラスを重視し、大学進学や高給職に就くために必要な批判的思考に焦点を絞ったものです。

クラスの担当教員らは子供たち全員が学区内の学校に通う権利があると確信します。ですから、学校を部外者の企業経営者に引き渡すなどという官僚が生み出したプランを阻止することが必要です。企業経営者らは、学区内の学校から特定の子供たちを締め出したという前歴があるからです。

LAUSD教育委員会**213-241-6389**に電話しましょう。
教員・父兄指導の改革に賛成、そして地元の学校を部外者に運営させることに反対と担当委員お伝えください。
詳細については**UTLA.net**をご覧ください。

この公告は**United Teachers-Los Angeles**が資金支援を行なったものです。